

再び

年末年始感染防止

緊急要請

全国的な感染拡大の中、本県でも新規感染者が1週間平均で1日100人を超える状況が1ヶ月以上連続し、前週比でも増加しています。年末年始の医療体制は、元日でも39病院（530床程度）で受入が可能となっていますが、医療機関では厳しい状況が続いています。

皆様や大切な方の生命・健康を守るためにも、年末年始は静かに過ごすよう心がけ、特に次のことにご理解、ご協力をお願いします。

帰省の自粛

- 東京、大阪など、**感染拡大地域からの帰省はできるだけ控えて**ください。

外出自粛等

- 東京、大阪など、**感染拡大地域への不要不急の往来を控えて**ください。
- **できるだけ、不要不急の外出を控えて**ください。
- 発熱など症状のある場合には、外出を控えるとともに、すぐに医師に電話で相談してください。
- **感染防止策がなされていない、県内外の感染リスクの高い施設**（接待を伴う飲食店、酒類の提供を行う飲食店、カラオケなど）の**利用を控えて**ください。

年末年始の行事・イベント等

- **忘年会、新年会は、できるだけ控えて**ください。
- 初詣は、**混雑する時期を避け、境内では長時間の滞在や大声での会話、飲食を控えて**ください。
- 初詣、成人式などの**行事の前後、リスクの高い施設への出入りなど、行動に注意**してください。

ウイルスの持ち込み防止

- 家庭や職場、医療機関、社会福祉施設等に**ウイルスを持ち込まないため、飲食などの行動や、検温、マスク着用などの健康管理を徹底**してください。

思いやり、支え合いの気持ちを

- 医療機関や救急搬送機関の負担が過重とならないよう、体調管理やケガ等に十分気を付けてください。
- 感染者はもとより、医療・福祉従事者はじめ、県民の健康や暮らしを支えている方々及びその家族などに対し、思いやり、支え合いの気持ちを持ちましょう。